

# 真説・草食系男子

いたざわしじま

Wikipediaによれば、草食系男子とは、  
「新世代の優しい男性のことで、異性を  
がつつと求める肉食系ではない。  
異性と肩を並べて優しく草を食べるこ  
を願う草食系の男性のこと」  
らしい。

ちなみに、周囲でアンケート  
をとった草食系のイメージは、  
おとなしい、優しい、争いを  
好まない、やせてる、おっと  
り、平和主義者、ひ弱、など  
でした。

オレ様調べ



草食系男子は、  
おとなしい、優しい、  
争いを好まない、  
やせてる、おっとり、  
平和主義者、ひ弱、  
など。

アツカ!

という事で、さっそく草食系男子の  
真実にせまってみたいと思います。

先ず、草食+男子という事なので、  
人間に一番近い草食動物は何かと  
考えると、それは・・・、



ホマヤシ  
ホマヤシ  
ホマヤシ  
ホマヤシ  
ホマヤシ

えっ？そういう話なの？と  
思ったアタタ、そういう話  
なんです。しかも、ず～つ  
と最後まで。  
よろしくお願いします。

**ゴリラ**

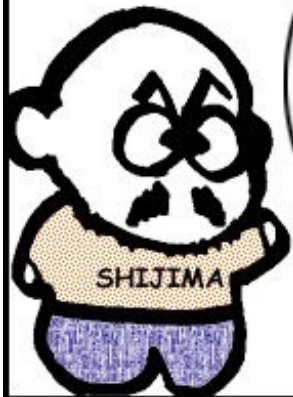
動物園では果実も  
よく食べますが、  
野生では、ほとんど  
葉っぱしか食べてな  
いらしいです。

キヤブツ  
キヤブツ  
キヤブツ



握力推定 500Kg~1t

絵にかいたような逆三角形



筋トシも、  
プロテインも  
無しでだぜ!

どうでしょう？これまで語られていた草食系男子とは一線を画す、この事実。ひ弱とか、とんでもない話です。ゴリラで証明されたように、  
**「草食系男子はマッチョ」**  
なのです。

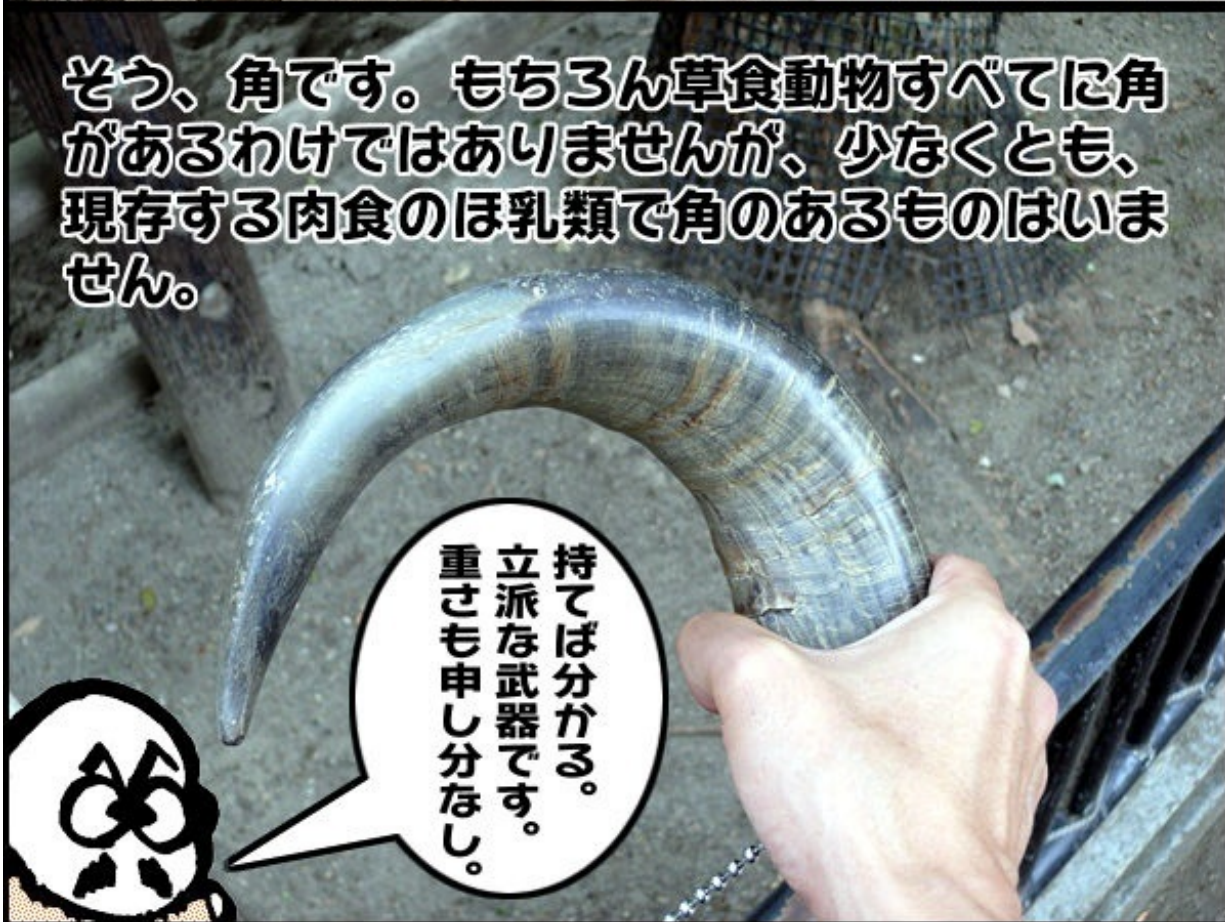
さらに、論を進めましょう。草食の反対は肉食です。では、草食動物と肉食動物で、明らかに見た目異なる部分は、どこだと思えますか？  
それは・・・、

安いテレビ番組  
なら、ここでCM  
だな。





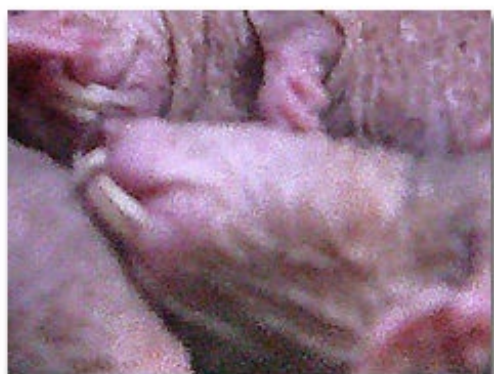
そう、角です。もちろん草食動物すべてに角があるわけではありませんが、少なくとも、現存する肉食のほ乳類で角のあるものはいません。



持てば分かる。  
立派な武器です。  
重さも申し分なし。

筋肉、角ときて、こんどは、牙です。  
さすがに牙は肉食の天下だろうと思うかも知れませんが、ちょっと待っていただきたい。

みなさんは、この動物をご存じでしょうか？



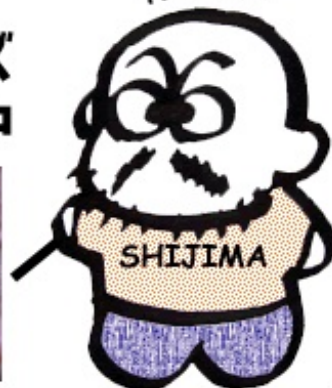
これは、ハダカデバネズミという生き物で、見た通り、ハダカで、デバなネズミですが、だてにデバなわけではありません。

ふだんから、地中で植物の根っこや地下茎なんかを食べて暮らしてますが、天敵のヘビが来ると、このデバで追いはらったりするそうです。

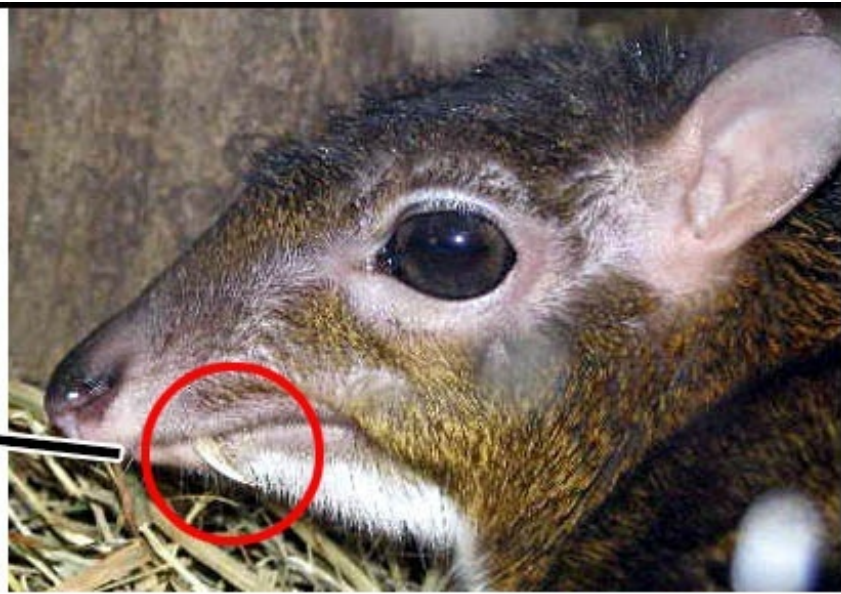
こんなデバで？と思ったアタタ、あまい！なんと、ハダカデバネズミの筋肉の4分の1はアゴに集中しているのです。まさに牙中心の肉体なのです。



ちゃんとした  
写真がない  
申しわけない



かまねたら  
4ヨ～19モウ



こちらは、ジャワマメジカといいます。最小の反すう動物で、つぶらな瞳をしております。足なんか割りばしみたいです。でも、この牙。ただおとなしいだけの奴ではないのです。

いかがでしょうか？草食系の真実が見えてきましたでしょうか？

いや、そういう見た目の話じゃないからって思ってる方もいらっしやいましょう。

が、類人猿の中でも純粋な草食のゴリラだけが、一夫多妻なんですよ。

そして、最後にこの動物を紹介しておきましょう。



ジャンクリスケ

こいつは、見かけによらず、スゴイんだぜ。



**ハイラックス  
発情期、精巣が  
通常の20倍の  
重さになる。**



すげ～

では、これまでに述べてきた様々な特質を考慮して、新たな草食系男子像を再構築してみましよう。

それは、いったいどんな姿なのでしょうか？  
筋肉、角、牙。

と、ここで、はたとある事に気づきました。  
これは、どこかで見た事がある！

では、驚愕の結論です！

頭の中で  
ドラマロール







ごずめず  
**牛頭馬頭**

河鍋暁斎画

牛頭馬頭（ごずめず）は、牛の頭をした鬼と馬の頭をした鬼です。

**結論**

草食系男子は、

**鬼**である。

草食  
十メたら  
「カンゼ」

ドヤ顔



ちゅうい  
ラマのつばに注意！

# ちゅうい！



ラマは敵から身を守るためや  
威嚇のために、胃の内容物を  
はきだします。



こういふ  
ヤンキーっぽいな面も  
やめな。

真説・草食系男子

<http://p.booklog.jp/book/105196>

著者：いたざわしじま

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/shijimaita/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/105196>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/105196>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパバー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ